

## 第5回 ひらふ地区駐車場再整備に係る有識者会議

日時：平成29年9月1日 午後1時30分

場所：倶知安町役場 3階会議室

### (1) 前回の振り返りと「第一駐車場は駐車場でなくていいのか？」について

ひらふ第一駐車場の再整備に係る課題で、「冬季の混雑を解消する」とことと「スキー場ボトムエリアとして安定的な駐車台数の確保」することは、現在の駐車場にないバスレーンやタクシー・送迎車の待機場を設けることによって駐車スペースが小さくなる、という相反する課題であり、この相反する課題の解決方法のひとつとして、これまで「交通機能の分散」について意見交換をしてきた。

交通機能の分散とは、現在の第一駐車場に集中している交通ターミナル機能をサンスポーツランドに分散することによって、第一駐車場の交通機能を小さくすることで、ツアーバス乗降所、タクシー・送迎車待機場を小規模で新設し、より多くの駐車台数を確保する、というもので、サンスポーツランドが交通ターミナルとして十分な敷地を有していることは、第3回の有識者会議で全有識者委員が納得できたところである。

サンスポーツランドを交通ターミナルとした場合のもう一つの課題、ツアーバス利用者の利便性の維持について前回の有識者会議で意見交換を行ったが、ツアーバス利用者の利便性というよりも「交通ターミナルは第一駐車場にあったほうがよいか？サンスポーツランドか？」という点が意見交換の中心になってしまった。

このことから、相反する課題解決の方法として「交通機能の分散」を一旦まとめ、新しい課題解決方法として、一部委員から意見があった「第一駐車場を交通ターミナルに特化し、サンスポーツランドを日帰り客用の駐車場として再整備する」という案に基づいて「交通ターミナル機能と駐車場機能の分離」を提案し、有識者委員で意見交換を行った。

### (2) 意見交換

別紙のとおり